

原油価格高騰を踏まえた 公務等における燃料・電力等の使用について

今般の中東情勢の緊迫化を受け、原油価格は一時大幅に上昇するなど、不安定な状況が続いています。

米国とイランとの間で2週間の停戦（攻撃停止）に関する合意が発表されるなど、沈静化に向けた動きも見られるところですが、原油価格や燃料供給を巡る先行きは依然として不透明な状況にあります。

本市は、「八王子市ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえ、温室効果ガス排出量の削減に向けた環境負荷の低減の取組を進めており、こうした国際情勢を背景とした燃料費や電力費の高騰が続く中、環境への配慮と持続可能な行財政運営の両立が一層重要となります。

以上を踏まえ、八王子市としては、以下の点について努めてまいります。

- 1 公務における移動・出張時の燃料使用への配慮
 - ・ 公用車の使用については、業務の必要性、移動距離、人数、所要時間及びコスト等を総合的に勘案し、燃料の使用が必要最小限となるよう努めます。
 - ・ 公用車に代わる移動手段として、公共交通機関、徒歩、公用自転車等も含め、業務の効率性及び燃料使用の抑制の両面から、最も合理的かつ適切な手段を選択します。
 - ・ 会議等については、オンライン開催や日程の集約なども検討し、移動や施設使用に伴う電力使用の削減を図ります。
- 2 職場における電力使用の削減
 - ・ 不要な照明の消灯、未使用機器の電源オフ等、日常業務における電力使用の削減を徹底します。
- 3 通勤手段における環境への配慮
 - ・ 通勤手段においては、可能な範囲で公共交通機関の利用や徒歩・自転車通勤等を選択し、環境に配慮します。

なお、通勤経路又は通勤方法に変更が生じる場合は、事実発生日から15日以内に必ず変更の届出を行います。

<問い合わせ> 総合経営部経営計画課長 柏田 電話042-620-7200
総務部労務課長 高山 電話042-620-7451
契約資産部庁舎管理課長 渡邊 電話042-620-7211